

新規・転所入所申込（福祉医療課児童福祉係で受付）

対象年齢 （令和3年4月1日時点）	対象施設
0～2歳 保育の必要性あり	くっちゃん保育所 ぬくぬく 認定こども園 倶知安幼稚園（保育部分）
3～5歳 保育の必要性あり	認定こども園 倶知安幼稚園（保育部分） 認定こども園 藤幼稚園（保育部分） 認定こども園 めぐみ幼稚園（保育部分）

【新規】令和3年4月1日からの保育を新規で申し込む方

【転所】現時点で保育を受けており、現在の施設からの転所を申し込む方

継続入所申込（各利用施設で受付）

対象年齢 （令和3年4月1日時点）	対象施設
1～2歳	くっちゃん保育所 ぬくぬく 認定こども園 倶知安幼稚園（保育部分）
3～5歳	認定こども園 倶知安幼稚園（保育部分） 認定こども園 藤幼稚園（保育部分） 認定こども園 めぐみ幼稚園（保育部分）

【継続】現時点で保育を受けており、現在の施設の利用を継続して申し込む方

認定こども園（教育部分）※令和3年4月入園

■入園願書配付／11月4日(水)

■願書受付／11月18日(水) 14時から各園にて

園認定こども園倶知安幼稚園 ☎ 22－1354

園認定こども園藤幼稚園 ☎ 22－1733

園認定こども園めぐみ幼稚園 ☎ 22－1276



受け付けは11月4日(水)から
保育施設などの入所申込み

くっちゃん保育所ぬくぬくおよび各認定こども園の令和3年度入所申込が始まります。

くっちゃん保育所ぬくぬく・認定こども園（保育部分）

■保育の必要性／次のいずれかに該当すること

- ①保護者が就労している
- ②母親が妊娠中または出産後間もない
- ③保護者が病氣中または障がいがある
- ④同居または長期入院などをしている親族の介護や看護をしている
- ⑤災害復旧にあたっている
- ⑥求職活動をしている
- ⑦就学または職業訓練中である
- ⑧虐待やDVの恐れがある
- ⑨育児休暇取得中にすでに保育を利用している子どもの継続利用が必要である

■申込受付期間／11月4日(水)～30日(月)

※継続入所申込は16日(月)まで

■対象年齢、受付場所／右表のとおり

■新規入所申込書などの配布／11月上旬から保健福祉会館および各認定こども園にて

園福祉医療課児童福祉係 ☎ 23－0500

園住民環境課生活安全係
☎ 56―8005

※まちトーク今後の日程

日にち	時 間	場 所
11月 2日(月)	15：00～	克雪管理センター
11月17日(火)	18：30～	八幡地域センター
11月18日(水)	15：00～	東部地域会館



▲10月6日の北地域会館（左）と14日の東地域会館（右）の様子

10月6日(火)から町内10会場で、町長と参加者がまちづくりについて語り合う「まちトーク」を開催しています。最初の会場となった6日(火)の北地域会館では14名が参加。参加者からは「ごみの分別ルール」や「避難所の運用方法」などの話題が出され、それらについて約1時間の議論が行われました。まちトークの今後の日程については、左表をご覧ください。

11月も3会場で
まちトーク開催中

利便性を実感
高速道路体験ツアー

トンネル工事現場の見学や高速道路の利用を通して、土木技術を身近に感じてもらうことや北海道横断自動車道（黒松内～余市）開通後の生活について考えてもらうことなどを目的に実施される「高速道路体験バスツアー」（主催…しりべしに高速道路を実現する会）が、10月3日(土)に開催されました。今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を減らし、マスク着用や手の消毒を行うなどの感染対策を行いながら実施され、町内の小学校に通う5・6年生10名が参加しました。参加者は、共和町の新稲穂トンネルと余市町の登川大橋の工事現場を見学後、余市町から札幌市の屋食会場までの往復を、それぞれ一般道と高速道路を利用し、移動時間や距離、乗り心地の違いを体感することで、高速道路の利便性を実感しました。

▲トンネル工事現場内で作業員からの説明を聞く様子

コロナ禍でも工夫して
ワンダーサイクリング

9月20日(日)、今年が2回目の開催となる『NEO羊蹄一周ワンダーサイクリング（羊蹄ニセコ自転車走行協議会主催）』が、旭ヶ丘公園駐車場を発着地点に行われました。

このイベントは、コロナ禍にあっても参加者が安心して楽しめるよう、運営に際し感染対策を講じるなど、十分な配慮と工夫がなされ、当日は用意された50^キ、70^キ、100^キの3つのコースを、ガイドを含めた参加者79名が8～10名のグループに分かれて、秋の羊蹄山麓を走り抜けました。スタート前に話を伺った参加者の男性は「新型コロナウイルスの影響で自転車のイベントなどが軒並み中止となる中で、このように開催に至ったことは大変うれい

です」と話していました。



▲旭ヶ丘公園をスタートした参加者

確定申告時の事務
効率化を受け感謝状

9月24日(木)に町長室で、札幌国税局長からの感謝状が、文字町長へ手渡されました。これは、市町村で受付をした確定申告書などのデータを、税務署に紙ではなく専用回線でデータ引継ぎすることで、市町村と税務署双方の事務効率化が図られることなどから、積極的に取り組みを行う市町村へ感謝状が贈られるものです。

この専用回線を使用したデータの引継ぎは、行政の事務効率化の他、住民にとっても一部添付書類の提出が不要となることや、事務処理が簡素化され還付金の早期還付が可能になることなどのメリットがあります。

今回の感謝状贈呈を受けて文字町長は「今後も積極的に取り組みを進めると

ともに、税の大切さを住民の皆さんに伝えていきたいです」と話しました。



▲札幌国税局近藤達也課税第一部長（右）と福原浩光倶知安税務署長（左）

スポーツ振興くじ助成金で
体育館にランニングマシン設置

倶知安町総合体育館では、利用者の健康増進やトレーニング環境改善などのために、独立行政法人日本スポーツ振興センターの「令和2年度スポーツ振興くじ助成金（toto）」を活用して、ランニングマシン2台を設置しました。

この助成金は、地域のスポーツ振興を図ることを目的として、スポーツ教室や大会の開催といったスポーツ活動の推進に関する取り組みや、スポーツ施設の整備などを行う市町村・団体などに対して助成されます。



園総合体育館 ☎ 22－2288

11月中に忘れず使用しましょう
地元のお店応援クーポン券

令和2年8月1日現在で住民登録のある全町民を対象にお送りした「地元のお店応援クーポン券」の使用期間は**令和2年11月30日(月)**までです。**まだクーポン券を受け取りになっていない方へ**

配達時に不在などの理由で受け取りがされなかったクーポン券は、まちづくり新幹線課で保管しています。受け取りの際は、**印鑑と本人確認書類（免許証や保険証など）**を持参してください。

倶知安町持続化支援金の申請は11月30日まで

新型コロナウイルスの影響により売り上げが減少したものの、その割合が国の持続化給付金の給付要件を満たしていない事業者を対象に給付する「倶知安町持続化支援金」の申請は、11月30日(月)までです。

園まちづくり新幹線課商工労働・企業誘致係
☎ 56―8012